

大会宣言

原 ねえ、おじさんとおじいさん、私たちは今、学校で方言・シマグチを習っているんだけど、おばあさんやおじいさんたちが普段使っている言葉を、わざわざ学校で教えなければならぬって、どういうこと？

ねえ、おじさんとおじいさん、わたしなんか 今、学校で方言・シマグチば習っとるんだけど～（習っとるんば）、ばあちゃんやじいちゃんなんか普段使っとる言葉を、わざわざ学校で教えらんば いかんちば、なんちゅう意味かい？

里村 そう言われれば、私たちは方言・シマグチは全く使っていないからねえ。でも、最近は、地域の文化が大事だと言われるようになって、地域の言葉・方言が見直されてきているらしいよ。

そんなに言われれば、わんきゃは 方言とかシマグチは全然使っとらんからやあ。だんば、なまごろは、地域の文化が大事ち と言われるようになって、地域のくうとぅばや方言が見直されてきているちど。

日置 私たちの頃は、地方の文化は遅れているとか、方言・シマグチのままでは、本土への就職や進学のとくに困るなどの理由から方言・シマグチを使うことが禁止されたり、標準語・共通語を使いましょうと言われたりしていたんだよ。

わきゃんころちば、奄美が日本ち復帰しゃん年、昭和28年が中学3年生あてい、シマや 方言時代、本土ち就職・進学しりば、困りゆんから、学校や 方言禁止し、「やまとグチ」使いましょう、ち なたんど～。

原 へえ～、今私たちの学校では、方言・シマグチをしゃべれる人は人気者なんだよ。テレビでも地域の方言をしゃべる人は、人気があるよ。

はげ～、今 私なんかの学校では、方言・シマグチをしゃべる人は人気者ちよ。
(人気者なんだ。)

テレビなんかでも地域の方言をしゃべる人は、人気があるんど～

日置 でも、シマ、つまり集落の言葉は、集落ごとに特徴があって難しいから、学校で教えるのも大変だよな。

うれや いいくとうじゃが。

シマユムタや シマなんゆてい なまりぬ特徴ぬあてい、

学校なんてい ゆしんなりば うりや むちかさだか あんよ

里村 奄美の言葉については、平成 21 年にユネスコが、消滅の危機にある言葉として指摘されているよな。

奄美のくうとうばは、平成 21 年にユネスコが、消滅の危機にある言葉として
指摘しているどね。

原 この奄美に住んでいながら奄美の言葉を話さなくなること、それは奄美が奄美でなくなって
しまうということと同じ意味じゃないの？

この奄美に住んどりながら、奄美の言葉を話さなくなることちば、

それは奄美が奄美でなくなるっちゅうことと同じ意味じゃないわけ？

(同じ意味にならん?)

日置 うん、言われてみれば、方言・シマグチ禁止の頃からシマ・集落を思う気持ちや、ふるさと意識のようなものが希薄になってきて、ここを離れていく人も多くなっていったような気がするな。

ちゃー うがしどー。方言禁止ぬ頃ら くんシマなんや 生活しや いからん
ちゆ (人)、

「まれじま」や「奄美どー」ち シマば 誇りしゅん ちゅん (人) きゃぬ
少なか なてい、 シマ離れ しゅん ちゅん (人) きゃぬ 多さたんどー。

里村 都会の方が住みやすいし、便利で何でもある、いまさらシマに戻って不便な生活をしようと思
う人は少ないんじゃないかな。

都会がど住みやすいし、 便利でぬーでんあるから、今さらシマに戻って不便な生活を
しようち 思う ちゆは 少ないんじゃないかい。

日置 いや、シマには、都会にはない、お金では買えない、大事なものがたくさんある。
シマグチ、シマ唄、八月踊り、伝統行事やシマ料理など、先祖から脈々と受け継がれてきたものは、何物にも変えられない大きな財産だ。こうしたものを子供たちのため、孫たちのために何とか残していきたいと思っているんだよ。

がしゃんばん、シマなんや 都会なんやねん 「じんかね」しゃ

こ(買) わらんむんぬ まんでい あんどー。

シマユムタ、シマ唄、八月踊り、伝統行事、シマジゅり、言いは きりやねん。

うやふじ(先祖)ら ひきちがったん 宝むんや

くわ(子)・まが(孫) なたむい 残し いかんばやー。

里村 子供たち、孫たちに残すと言えは、もうじき奄美大島が徳之島や沖縄・西表島を含めて、世界自然遺産登録になるということで、様々な活動が行なわれているね。自然の遺産は大事。でも、シマグチをはじめとした文化の遺産も大事だということだよ。

くわんきや、まがんきやに 残すち言えは、もうじき奄美大島が徳之島や

沖縄・西表島を含めて、世界自然遺産登録になるちいって、色んな活動が

行なわれているよね。自然の遺産は大事。 だんば、シマグチをはじめとした

文化の遺産も大事ちいうことよね。

日置 シマグチのことわざやシマ唄には、自然を大切にすること、先祖や親を思う気持ちなどを表したものがたくさんある。「ウタ半学」という言葉もあって、シマグチのことわざやシマ唄を覚えると、学問をしたようなものである、と言われているんだよ。

ちゃー ちゃー、シマグチとシマ唄なんや 大事な「ゆしぐとぅ」ぬ あていよー、

自然ば大事にしゅんくとぅ、 年方、うやふじ(先祖)ば うやまゆん 唄ぬ

まんでい あてい、 うれば うぶれば 「うた半学」ち 言し、半分や学問しゃんと

同じ ち い(言) やつとんどー。

原 シマグチのことわざやシマ唄も覚えるだけでなく、そこで語られていることを生活の中で実践をしていくことが大事なんだよね。

シマグチのことわざやシマ唄も覚えるばかりじゃなく、そこで語られていることを生活の中で実践していくことが 大事なんじゃないかい。

日置 そうだよ。

うがしどー。

里村 平成 29 年に奄美群島が国立公園に指定されたとき、「生態系の管理」に加えて、「環境文化」という新しいコンセプトが加わったし、実践していくことが大事という話を聞くと、私たちの世代が受け継がなかったり、子供たちに伝えていかなかったりしないのは、何か大きな過ちを犯しているような気分になるね。

平成 29 年に奄美群島が国立公園に指定されたとき、「生態系の管理」に加えて、「環境文化」という新しいコンセプトが加わったし、実践していくことが大事という話を聞けば、わんきゃの世代が受け継がなかったり、くわんきゃに伝えていったりせんのは、何か大きな過ちを犯している気分になるどね。

原 私たちは学校で、おばあさん・おじいさんたちを講師にしてシマグチを学習しているけど、おとうさん・おかあさんたちも一緒にシマグチを習えばいいのに。

私たちなんかは学校で、おばあさんやおじいさん達を講師にして シマグチを習っとるんだけど、(習っとるんば、) お母さんやお父さん達も一緒に(まーじん)シマグチを習えばいいんじゃない？

日置 私たちも、奄美大島のすばらしいシマグチや伝統文化を伝えていくので、学校で子供たちに混ざって一緒にやってみたらどうかな。

ちゃー ちゃー、わきゃだか 奄美の宝「シマユムタ」や「伝統文化」ばゆしてい 行きゅんかな、
わらべんきゃとう まーじん しー いきば いっちゃんやー あなんなー。

里村 私たちの世代も無関心でいてはいけないなあ。親から子へ、子から孫へときちんと受け渡していかなければならないね。

わんきゃの世代も 無関心でいては いかんやー。

うやから くわへ, くわから まがへ きちんと受け渡して
いかんければならんね。

全員

さあ! あなたたちも わたしたちも 子供のため, 孫のため,
一緒にがんばっていきましょう。

ディ!

ナキャダカ ワキャダカ クウンタムィ マガンタムィ

マージン キバティ イキョーロ!